



月刊労働千葉

国鉄千葉労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(労働車会館)
電話(鉄電) 千葉 2935・2936番
(公) 043(222)7207番

93.2.4 No.3734

JR貨物「93・3ダイ改」を提案 関東支社 104名の要員削減!

B仕業への提示を!

以上の要員削減計画だけを明らかにし、未だにB仕業が提案されないことは問題であるとの指摘に對し、会社は、時短との関係で作業が遅れているので、出来次第すみやかに提案する。

① 東京(タ)駅を中心とした構内業務委託(11駅)で、50名の削減
② 駅業務の合理化で15名の削減
③ 運転関係で39名の削減。
内訳(別紙)

④ 波動要員の見直し
⑤ 管理、事務体制の見直し
⑥ 千葉営業所を千葉(タ)駅に移転する等々となっている。

要員削減の内容

① 削減の主な施策
曜日運休列車の拡大
現行 43本
車扱い 138本
コンテナ 10本
改正 116本

② 駅、フロント業務について、構内関係作業の見直し、及び委託の拡大

③ 運転業務について、構内作業及び作業体制の見直しを行う仕業等々となっている。

今次提案の特長は、列車の設定キロがほとんど変動がない中で、要員削減が中心となっていることである。これは、「JR貨物800人体制」を意図した要員合理化であり、到底容認できないものとなっている。

区 所 別			土 職		機 帯 職					管 理 職	事 務 職	合 計		
機 間 区	品川機間区	新鶴見機間区	大井機間区	田端機間区	小山機間区	黒磯機間区	八王子機間区	新小岩機間区	佐倉機間区	水戸機間区	東新潟機間区	高崎機間区	蘇ノ井機間区	
小 計	0	△2	△2	△6			△11	△11	△17	△8	△3	△30		
貨重区	川崎貨車区													
	鶴田川貨車区													
	小 計													
車両所	新小岩車両所						△2		△2	△1	△1	△4		
	大宮車両所						△4		△4	△1		△5		
	小 計						△4	△2	△6	△2	△1	△9		
	合 計	0	△2	△2	△10	△2	△11	△23	△10	△4	△39			

① 主な内容は、特別休日を年間五二日とする。(現行の二六日に「祝日」一四日、年末年始四日を無給とし、特休とする)を加え、新たに八日を加える。

② 時間短縮について提案してきたが、その内容は、今年四月一日から「四四時間」となるのを受けたが、間にすべく、「有給の休日(祝日、年末年始休日)」を「無給の休日」に変えるだけで所定労働時間が週に実態のある時短にせよ!

③ 実施は一九九三年四月一日とする。実施は一九九三年四月一日と移行は、労働車乗務員については三月一八日以降、その他は三月二四日以降とする。

今後、眞の労働時間短縮に向けての取り組みを強化するとともに、当面する「ダイ改」の合理化問題と併せて、時短による労働条件確立に向けて、全力で闘い抜かなければならない。

JR貨物は
年度末差額を支払え!
格差